

「理科」の学習

1. 教科の目標

- (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身につける。
- (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

2. 観点別評価項目と主な評価資料

	観 点	主な評価資料
①	知識・技能	定期テストの「知識・技能」問題 実験器具の使い方などに関する実技テスト 観察、実験レポートの内容 授業ノートやワークシートの内容
②	思考・判断・表現	定期テストの「思考・判断・表現」問題 観察、実験レポートの内容 授業ノートやワークシートの内容
③	主体的に学習に取り組む態度	授業態度、観察、実験に取り組む姿勢、発表や発言 振り返りシートの内容 提出物(授業ノート、ワーク、学習プリントなど)

中学校の理科では、②の観点を軸に学習を進めていきます。

3. 観点別評価項目と具体的な考え方（①～③は、上記の観点です）

①	<ul style="list-style-type: none">・自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解することができる。・科学的に探究するために必要な観察、実験に関する基本操作や記録などの技能を習得することができる。
②	<ul style="list-style-type: none">・自然の事物・現象の中に問題を見出し、見通しをもって観察、実験を行うことができる。・得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探求することができる。
③	<ul style="list-style-type: none">・単元の内容に関心をもち、自然の事物・現象に進んでかかわることができる。・主体的に疑問を見つけ、学習に取り組むことができる。・既習内容や日常生活とのつながりを考え、見通しをもったり振り返ったりして科学的に探究しようとしている。

4. 具体的な学習の方法

- ・教科書を読んだり、例題に取り組んだりして予習を行い、授業に臨もう。
- ・授業で学んだことをその日のうちに復習しよう。復習では、授業内容についてノートにまとめたり、ワークを使って問題演習を行ったりしよう。
- ・観察、実験レポートをしっかりとまとめる努力をしよう（特に考察が大切です）。
- ・できるだけ多くの問題に取り組み、毎日学習する習慣を身につけよう。
 - 知識：自然の事物・現象を理解し、用語を正しく説明する。
 - 思考：表やグラフを読み取り、公式などを用いて計算を行い、課題を解決する。
事物・現象を科学的な視点で考え、論理的に説明する。
(結果からわかることや現象が起こる理由、データから導かれる内容について説明する)

5. 年間指導計画

	1年（105時間）	2年（140時間）	3年（140時間）
一学期	<p>自然の中にあふれる生命</p> <p>〔生命〕 いろいろな生物と その共通点</p> <p>1章 植物の特徴と分類 2章 動物の特徴と分類</p> <p>〔物質〕 身のまわりの物質</p> <p>1章 いろいろな物質とその性質</p>	<p>〔物質〕 化学変化と 原子・分子</p> <p>1章 物質の成り立ち 2章 物質の表し方 3章 さまざまな化学変化 4章 化学変化と物質の質量</p> <p>〔生命〕 生物の体のつくりと はたらき</p> <p>1章 生物の体をつくるもの</p>	<p>〔生命〕 生命の連続性</p> <p>1章 生物のふえ方と成長 2章 遺伝の規則性と遺伝子 3章 生物の種類の多様性と進化</p> <p>〔物質〕 化学変化とイオン</p> <p>1章 水溶液とイオン 2章 電池とイオン 3章 酸・アルカリと塩</p>
二学期	<p>2章 いろいろな気体とその性質 3章 水溶液の性質 4章 物質のすがたとその変化</p> <p>〔エネルギー〕 光・音・力による現象</p> <p>1章 光による現象 2章 音による現象 3章 力による現象</p>	<p>2章 植物の体のつくりとはたらき 3章 動物の体のつくりとはたらき 4章 動物の行動としくみ</p> <p>〔エネルギー〕 電流とその利用</p> <p>1章 電流の性質 2章 電流の正体</p>	<p>〔エネルギー〕 運動とエネルギー</p> <p>1章 力の合成と分解 2章 物体の運動 3章 仕事とエネルギー 4章 多様なエネルギーと その移り変わり 5章 エネルギー資源とその利用</p> <p>〔地球〕 宇宙を観る</p> <p>1章 地球から宇宙へ 2章 太陽と恒星の動き 3章 月と金星の動きと見え方</p>
三学期	<p>〔地球〕 活きている地球</p> <p>1章 身近な大地 2章 ゆれる大地 3章 火をふく大地 4章 語る大地</p>	<p>3章 電流と磁界</p> <p>〔地球〕 地球の大気と 天気の変化</p> <p>1章 地球をとり巻く大気のように 2章 大気中の水の変化 3章 天気の変化と大気の動き 4章 大気の動きと日本の四季</p>	<p>〔環境〕 自然と人間</p> <p>1章 自然界のつり合い 2章 さまざまな物質の利用と 人間 3章 科学技術の発展 4章 人間と環境 5章 持続可能な社会をめざして</p>

